

様此濱邊を乗り出したり。偕此船を第一より目立場所より日本の幟を立て其外の場所にも日本の幟其外和蘭オランダ一或を鹿特堤等の幟を頗る奇麗に立飾りたる者よて實は目を驚らす許の美船ありき。

此處よりローノールドに到る迄商賣方評議仲間並に製造方評議仲間の者等此使節の案内とありて行きに其節使節等より向て此度貴君等の鹿特堤より來り給ひしを後來日本と和蘭の交易の盛よある大本ありとて鹿特堤の商人等一同より別て大悦ぶ存すると云ければ使節等此口上を聞て我等此鹿特堤より來りて其満足斜ならず且此以後日本と和蘭

の交易も相違なく日くよ盛あるべしと存すると返答し饗けり

偕ローノールドにて其湊よある鍛冶場の脇に和蘭總國の幟を始め其外鹿特堤並日本の幟等を立て飾り又其側かゝる打明けたる地面にも大ひかる天幕を立て其外色々善美を盡して飾りたり。○偕其天幕の前面の頂きにも幟を立て其幟も上の方より日本の紋を青色にて二附け其下の方より商賣仲間の印を附け草花を畫き且日本字にて飛く來れり能く來れりといふ事を書たり。○又其下は本字にて和蘭の蒸氣船仲間と書付たる幟を懸け此幟の傍にも和蘭と

名つけたる紋板紋の所は、名付け又本下の片端よと日本  
 と名付けたる紋版を懸けたり○又此名付けの傍の方よと和  
 蘭の紋を付けたる幟をよと其名付けの前後左右よ諸外國  
 の幟を懸し又其中よと頗る立派なる敷物を敷き其上よも  
 立派なる天井を張り椅子手摺り椅子或卓子等を置き其脇  
 よと草花等を植へ其中よと饗應の爲よ美酒佳肴を備へと  
 る卓子を設け加之日本人よ烟草を吸とする爲とてへ子チ  
 ヤ燈といへる彩色よと燈籠を設けしゆ此天幕を實よ美  
 麗を盡しとる書院の如くよして人々感せぬ者もあかりけ  
 り○又其端の處よと普魯士國の小船ありて其中よと日耳  
 曼諸國の幟を立て又其外此所彼所よ數種の幟懸りたり

斯て右様日本人饗應の設けも全備せしるるエーノールド  
 の士女等夥しく日本人の來着を見んとて疾くより天幕の  
 近邊を被方此方と徘徊せる内よ鹿特堤より大砲の相圖よ  
 て日本人の乗りとるヨインフツレといふ船唯今濱邊を出  
 帆せしといふ知らせありけり○此大砲の音を聞て見物の  
 爲よ寄り集りたる人濱邊よ出て今や遅しと待ける内よ數  
 艘の小船よ數多の人乗り込んで來るを見れを果して日本  
 人商賣方評議仲間并製造方評議仲間等の案内よて濱邊よ  
 著き直様其處より上陸しとる○斯くて使節等一同案内よ

つれて天幕の處より行き使節三人も手摺り椅子のある處より  
場取り其外一同の者も皆其周圍ニハリより場取りて直様烟草道具  
を出して烟草を吸ひ此處より暫く休息をかりたり○偕其  
休息の間より千萬の人日本人を見んとて其所より集り來りけ  
れも日本人も頗る大悦の模様より和蘭人と或も手真似か  
どをかり或も巧みからねど和蘭語英吉利語杯を以て心易  
けより話抔かり暫くありて後數種の道具仕掛の雛形杯を見  
物より行きより蒸氣船仲間の製造方支配のオールドといへ  
る人此處より道具術より就て日本人より色々話し聞せりや  
日本人も大よ之より感心しけり○斯くて其見物も濟しゆへ

使節の來渡を祝ふ爲めとして饗應の酒食を出しければ使節  
等一同此處より其饗應より預り終りて頗る丁寧より腰を屈め  
て其禮を述べ夫より皆一同より散歩おがらより細工場を見物  
より出りけり

斯くて案内よりつれて先第一番より鍛冶場より到り此處より鍛  
冶師等大なる鐵塊を蒸氣仕掛の大槌より打碎きて色々  
の道具を製せるを見たり○又其後鑄物場より到りければ此場  
の鑄物師等頗る奇なる仕掛より鑄解しよる鐵恰も地中よ  
り湧き出るる如くありて日本人をノールトより能く來り  
たりといふを文字より鑄出して見せければ日本人一形か

らず感心して附添ふるトシクルキルビスを以てマールトよ色く鑄物の事を委細に聞けり。トモ至りて丁寧よ其返答ふせしゆへ日本人一同頗る大悦し。その模様よて歸りたり。○其他蒸氣仕掛の圖畫場或も其外を見物し。其後鈍道具場よ到り此處よて細工人此鈍道具よて瞬間よ大ふる鐵屑を挽くを見て殊よ感心し。此道具の處よ暫時留りて此鈍道具よて尋常の鈍道具よ比ぶれを半分の時よて同一分量の鐵屑を挽くといふを聞て大よ驚き感し。○其外ゼイランドといへる船の螺旋子或もプリンセスマリと云ふ百二十馬力の蒸氣船とギラカオといふ二百五

十馬力の蒸氣船を望見し。並當時フルレンゲンよて製造よ掛り居る船等を見物し。殊よ蒸氣舌蒸氣道具よ者を使節等頗る念を入れて窺鑿し。たり。○其外案内よつれて此所彼所を見物よ行き。グ使節等感心仰天せざる處を一所もあかりけり。

斯て散歩も濟けれ。又案内よつれて天幕の處よ歸り。此場よて又暫時休息をとり。彼のオートルトといふ人別離の爲よして又酒を出して使節等を取持ち使節等よ向て日本と和蘭を數百年來好み厚き國かれむ此度の渡來を余國人とも違ひ別て大悦よ存す云々といふ事を云けれ。使節

等此口上を聞て貴諭の如く實に日本人と和蘭人と舊來の  
信友とも稱すべき者ふれを以後千萬歳和親を破らず永く  
交りを結むんことを冀ふと返答して歸りけり

諸第一時の頃日本人の乗りよるヨイン多レといふ船五イ  
ーノールドより歸り來りて其後又乗車よ乗りてオーステ  
レキストームデマールと云ふ蒸氣仕掛の道具場所を遊  
覽し此處よて色々の蒸氣仕掛の道具の働きを見て冷冽日  
本人を速に其理を解し頗る之に感心せり○此時製造方支  
配の者ローセ并にタクといふ人日本人よ此蒸氣の働きの  
理を詳し論したり

此蒸氣仕掛の道具を遊覽して歸りよる後啞聾の子等を教  
導する學問所を見物よ行きたり○此處よて此學問所支  
配の役人使節等をヒルスといへる大學頭の部屋よ招待し  
たり○諸此處よて大學頭を使節等よ和蘭よて此學問所を  
建る和蘭人の仁心の大方る所を詳し云ひ聞らせ夫より啞  
或も聾の子供よ唇の動うし様或も顔面の模様杯よて物事  
を教諭するを見せ又其後大學頭を使節等を誘引して今普  
請し掛り居る所の學問部屋等を見物させ此處よ使節等を  
暫く留らせて十歳斗の小兒一人を使節等の前よ出して  
特堤の聾啞學問所の諸生等一同日本諸君の渡來よ就て大

悦斜おらず殊よ此學問所を見物よ來り玉ひし我事尤満  
 足する所ありといふ事を板の上よ書付させて見せ其外上  
 達しよる諸生兩三人を使節の前よ出して日本の地理の事  
 を板の上よ書付させ採して見せければ使節等一同頗る仰  
 天せし形勢よて如何して啞擊採よ右様の事を教込よる者  
 あり歟國王の仁政も勿論和蘭人の仁心も實よ感心するよ  
 堪る事あり採と至よ話し殊よ小兒の側よ來り可愛らしき  
 童哉と頗りよ之を褒立より○此學問所よ來り居よる士女  
 等皆此日本人の頗りよ感心するを聞き居より○右様の見  
 物も濟し故使節等よ童謠其外民間の謠杯を吟して聞かせ

しつち使節等一同啞擊の小兒の教諭行届きし事も勿論其  
 外謠の事等よ就ても總て感心よ堪る許ありと云ひ厚く其  
 禮を述とり○斯くて何も角も全く濟し故外國人姓名録と  
 いへる帳面を出して使節等よ渡せしつち使節等一同其姓  
 名を此帳面よ書きのせ腰を屈めて厚く禮を述つ、此學問  
 所を出さりしつち

其次よ使節等コールシンゲルと云ふ處の病院貧窮ある病  
人を養ひ療  
治すを見物よ行きしよモレワテルといふ人の娘等出迎  
 ふて使節等を前坐敷よ案内し此處よて饗應の爲よとて香  
 花を出しければ使節等其花の香よき匂を嗅で頗る悦しげ

よ見へたりけり○斯くてモレワートルの娘等も直様此使  
 節等を誘引して蒸氣道具を見せんとて此坐敷より下の方  
 よ降り此處よて蒸氣仕掛けの道具を以て病人を高樓よ造  
 作もかく引上る道具を見せ其次よも又製造場よ連れ行け  
 れど此處よてもプロウヅルといふ人此製藥の時其部屋を  
 竈よて温める仕方を使節等よ委しく話し聞かせたり○其  
 次よも使節等を分析所よ案内して此處を見物させ此處よ  
 り其脇よ立て添ふとる處よ連れ行きて解體部屋并琉黄湯  
 の浴場を見物させ又其次よも外科の療治部屋よて旋動す  
 る寐床を見物させ夫より又評議部屋よ誘引して硝子の箱  
ヒイドロ

の中よ入置きとる道具類其外圖畫等を見物させたりけれ  
 を使節よ附添ふとる日本の醫師等總て感心せぬ事をふり  
 りけり○其外又使節等よ蒸氣風呂或も病人部屋杯をも見  
 せ斯て諸見物も全く済しうも使節等モレワートルの部屋  
 を見物し此處よて丁寧よ暇乞をかりて出去けり  
 其次よもホイマンと云る學問所の彫刻術の藝古所其外諸  
 細工術の稽古所等を見物よ行きければ其途中よて市中の  
 人日本人を見んとて其同勢よ附添ひ歩行く者幾千人とい  
 ふ數を知らず實よ勇ましく形勢ふりけり○此稽古所よ  
 ても此學問所の支配役ラツメといふ人並其添役等使節等

を招待して先門第一番の日本の陶器を夥しく集めたる部屋に連行きて之を見せ其次は畫像部屋に案内して色々の畫像を見せ又其次は此學問所の大繪圖を入れ置きたる部屋並其雛形を納めたる部屋に連れ行き杯しければ日本人満足斜みらずして此處を去りたり

斯て此見物も濟しゆへ使節等此處を去りてバタニアゲノトレカブと云へる館舎に行きければ此處よても其支配役の人々使節等を招待しギタイパント並にカーレンと云へる醫師等此使節等の案内とありて諸坐敷を見物させ其後使節等は烟草を吸しめ又其姓名を姓名録に書付させ

其後又使節は從へる人々を其隣部屋に連れ行き此部屋を暗くして其内は色々の物を寫して見せければ日本人頗る面白く覺へたりき○其後諸部屋にある道具等を見せければ使節等悉く心感せざる事なく殊に鋸ぎり引する櫓車并水車の働き等を見て其力の大小して且速なる事を驚ろき又エレキテルの道具を見せ或は地球儀を廻し杯して見せければ日本人速に日本國のある場所を見出し得たり其次は又ウステレーキストームゲマールといへる蒸氣仕掛けの道具場を見物に行き此處にて蒸氣仕掛の車にて水を汲み盡すを見或は其外蒸氣道具の數種の働きを見

り○此時ローセタクと云へる二人の者此蒸氣道具の働きの理を日本人よ委しく云ひ聞らせけれを日本人すとふる感ぜざる者もあがりけり○斯て此處の見物も大抵濟し故使節等又乗車よ乗りて和蘭船手仲間の會所前<sub>前</sub>よ行きけれを此處よて案内をふりする役人并評儀役の人と并才<sub>才</sub>ルといへる人と相伴とありて使節等よ食事をあさしめたり  
 諸此會所の赤書院よ行きけれを此書院よを先日の如く仍色くの美麗なる飾り立ありて其上よ三ツの卓子を置き其真中の卓子を使節の卓子とあり其外の二ツの卓子を外役

人等の卓子とありて是よも數種の飾り付をふり或も亞細亞<sub>ア細</sub>の草花等を飾り付けふどして其華麗實よ云ん方どあがりけり○斯て此處よて又年寄役の者使節等よ茶を出し蒸餅<sub>蒸</sub>杯を食せしめて後年寄役の者使節等よ向て鹿特堤よても諸君希くも我等う懇切の情を汲取りて此後和蘭と日本の交り益厚く日本の商賣船鹿特堤の湊よ絶へざる様よ致されよと云けれを使節此口上を聞て和蘭人の深切ふる取持の禮を述べ加之以來和蘭と日本の親睦益厚くからん事も殊よ冀ふ所ありといふ返答をふりたり○斯て色々の話も濟けれを年寄役の者も別れの爲よとて又膳部を出し暫

くありて食事も済む故使節等暇を告げて此處を去りければ諸人フリーラフリーラと三度祝ひたり

諸使節等此處を去りし時又奇獸の飼置場に至りて千萬種の奇獸を見物し又トルレスといへる有名なる詩人の像并其外畫工或は小説物著述物杯の立派なる像を見物すべしと勧めければ是より直に乗車し乘りて奇獸の飼置場と急ぎけり

是また諸所の見物の度毎に日本人を見んとて來る和蘭の士女等羣集せざる處として一所もふりりければ共殊に此奇獸の飼置場よての群集といふを言語にも紙上にも述べ盡

されざる程の事よて實に其近邊よても一步もそこぶ事能はざる程ありき○日本人を此士女等の群集するを甚快き事と思ひよれども余り甚しき群集よて鬱陶敷き故に少く慰みよてもかして氣を引立んと思ひしよや種々の物を取り出して婦女小兒等と與へて慰みたり

斯て夫れより使節等をマルチンといへる人の支配せる客館に引きければ此客館の諸役人使節等を招待し殊に三人の使節をて丁寧に取り扱ふて此客館の造營を企てしる仲間より出せる書翰を使節よ出さしり○通詞此書翰を日本語と和解して使節と與へければ使節此書翰を一見して辱